



第67回

日本PTA九州ブロック研究大会

おきなわ 大会

ひろげ・つなぐ・未来へのリレー
～結のところで～

大会1日目(分科会)

大会2日目(全体会)

令和4年

12/17 土

12/18 日

会場 県内 6 会場予定

会場 沖縄アリーナ

開場 12:00 開演 13:00

開場 8:30 開演 9:00

参加者 九州ブロック PTA 関係者 (約 6,000 人)



おきなわ大会
シンボルマーク



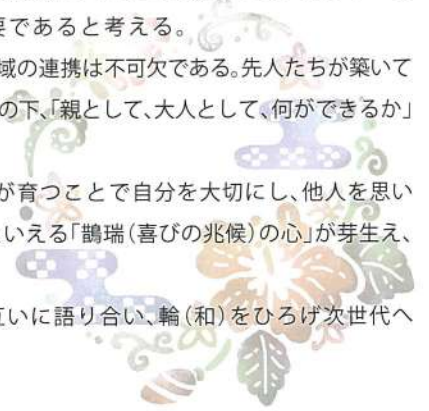
大会趣旨

私たちを取り巻く環境は、日々目まぐるしく変化しており、近年の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行においては、従来の常識が通用しない環境に臨むことになった。このような予測困難な社会において、私たちPTAは今一度原点に立ち返し、親として、地域の一員としてのあるべき姿を再認識し、協調・連帯の構築・強化を主導し、地域社会と共有することが必要であると考えます。

教育の目的は、子どもたちの精神的かつ社会的な自立にあり、その目的を果たすためには、家庭・学校・地域の連携は不可欠である。先人たちが築いてきた「ジブン(知恵)」を生かし、「ユイマール(相互補助・助け合い)」の精神で培った「チュラグクル(美しい心)」の下、「親として、大人として、何が出来るか」を考え行動し、子どもに伝えることが肝要である。

「結のころ」には、怒(じょ)・感謝・鵺瑞(じゃくずい)、の三つのところが込められており、「怒の心」が育つことで自分を大切に、他人を思いやるところが育ち、「感謝の心」へつながる。この二つの心を持てば、周りに対しところから「ありがとう」といえる「鵺瑞(喜びの兆候)の心」が芽生え、自分自身も喜びあふれる生活が実現する。

本大会では、私たちPTA一人ひとりが結のころで「何が出来るのか、何を成すべきか」を考え、互いに語り合い、輪(和)をひろげ次世代へつなぐ未来へのリレーの場としたい。



大会スローガン

ひろげ・つなぐ・未来へのリレー ～結のころで～

研究主題

「^{じょ}怒・^{じゃくずい}感謝・鵺瑞」の3つの心で、豊かで活力ある未来の地域社会を創る子どもを育てるために、PTAとして、大人としての役割を考えましょう。

